

養父市イメージ
キャラクター
「やぶぐる」

鉱石の道 を巡ろう

鉱石の道
産・業・遺・産

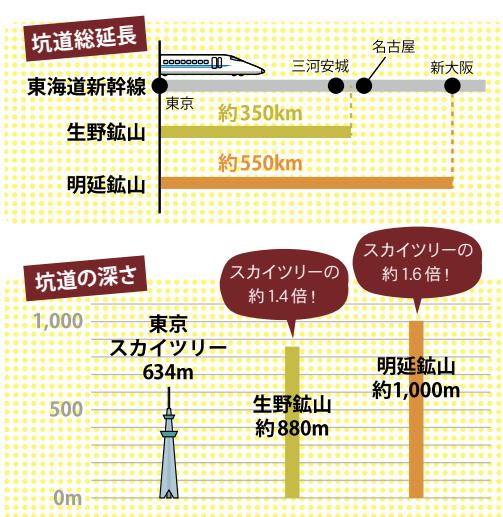
明延・神子畠・生野

朝来市マスコット
キャラクター
「ちやすりん」鉱石の道ルートマップ
昭和45年頃

Akenobe Kouzan 明延鉱山

奈良・東大寺の大仏鋳造の際に、銅が使用されたと言い伝えが残る古い鉱山。明治42年に錫鉱が発見されて、「日本一の錫の鉱山」として栄えた。昭和62年に閉山したが「探検坑道」として一部が公開されており、むき出しの岩肌や地面、削岩機などを見学することができる。(3日前までに予約)

◆養父市大屋町明延1184
(問)あけのべ自然学校 079-668-0258



豆知識

この夏は歴史ロマンを感じる旅へ！

その他にも、日本最古の全鋳鉄橋「神子畠鋳鉄橋」や、鉱山の文化が残る町

検ができる。どちらも坑道内は年間約13℃と涼しく、夏にオススメのスポット。明治から昭和にかけて日本の近代化

を支えた生野鉱山、神子畠鉱山（兵庫県朝来市）、明延鉱山（兵庫県養父市）。明治維新後、日本初の官営鉱山となり、国家プロジェクトとして世界の最新技術が数多く導入された。

世界の最新技術がここに集結された！

鉱石の道めぐり モデルコースをご紹介

さらに詳しく知りたい人は
**観光坑道
ボランティアガイド**
◆参加料: 無料(20名まで)
◆約1時間~1時間30分
(問・予約) シルバー生野
079-679-2010



生野まち歩き



オオサンショウウオの
「あんこう」グッズや
紅茶クッキーが人気

生野まちづくり工房井筒屋

幕府の役人などが宿泊した郷宿を公開。観光客の憩いの場となっている。資料展示のほか、温もりのある小物や手作りのお菓子も販売しているよ!
◆朝来市生野町口銀谷 640 ◆9~17時 ◆月曜休館(祝日の場合は翌日) (問) 079-679-4448

お昼ご飯に…



生野ハヤシライス

昭和30~40年代に生野鉱山の社宅でよく食べられていたハヤシライスが復刻。生野町の店では提供店が点在しており、当時の味をベースに各店オリジナルのハヤシライスが楽しめる。
(問) 生野ハヤシライス部会 079-679-2233
http://asago.org/ikuno/hayashi_rice/index.php

旧生野鉱山職員宿舎・志村喬記念館



官営生野鉱山に勤務していた官吏の旧宿舎。漆喰の土塀に囲まれ、口銀谷の町家とは異なる趣を残す。俳優の志村喬も鉱山社宅で育ち、1棟は記念館になっている。
◆朝来市生野町口銀谷 697-1 ◆9~17時 ◆月曜休館(祝日の場合は翌日) (問) 079-670-5005

神子畠鉱山



一円電車は
鉱山従業員や一般人の
通勤電車として
明延~神子畠間を
運行していた

カラミ石

製錬時の廃棄物をリサイクルしたもの。家の土台や堀、水路などで使われているよ!



神子畠鉄橋



「鉱石の道」建設時に架けられた鉄橋のひとつ。明治18年の架設で、日本最古の鉄橋。国の重要文化財。

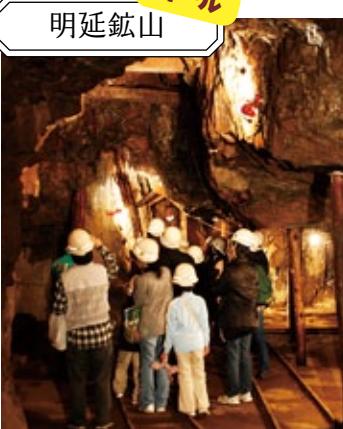
DVD、ペーパークラフト、
書籍など関連グッズあり!
あけのべ自然学校で販売中。



一円電車里帰り!

「道の駅あさご」で展示されていた一円電車が昨年春、23年ぶりに里帰り! 元々はこの場所で製造されたもの。巨大シックナーやフランス人技師・ムーセの旧居(左)もある。◆ムーセ旧居: 10~17時(土・日のみ公開) ◆12/29~2月末は休館

ゴール



明延鉱山



お土産・記念にどうぞ!
国の近代化産業遺産にも認定されている浴場跡。鉱山生活者の共同浴場だった。

5~11月の毎月
第1日曜に運行!
一円電車に乗ろう!

手作り線路「一円電車明延線」では70mの手作り線路をゆっくりと一円電車が走行するよ!

- ◆養父市大屋町明延1184
- ◆運行予定日: 7/7, 8/4, 9/1, 10/6, 11/3(荒天の場合は運休) ◆10~15時
- ◆1円(乗車寄付金)
- ※運行日には探検坑道見学も開催!
(問) あけのべ自然学校 079-668-0258



鉱石の道推進協議会

但馬県民局地域政策室地域振興課内

TEL.0796-26-3611 鉱石の道
<http://www.koseki-michi.com>

検索



さらに詳しく知りたい人は
明延鉱山探検坑道ガイド

- ◆大人・高校生 630円、小・中学生 210円
※別途ガイド料 2,100円必要(20名まで)
- ◆所要時間: 約1時間 (問) あけのべ自然学校 079-668-0258(3日前までに予約約)

「鉱石の道」とは?

日本
の近代化を支えた
明延鉱山、神子畠鉱山、
生野鉱山。かつてそれらを結ぶ
鉱石輸送の専用道路があつた。
現在は「鉱石の道」と名付けられ、
一円電車や日本最古の鉄橋、
鉱山道路など、往時を
偲ぶ産業遺産をめぐる
ことができる。

まち歩きで
見つけてみよう!

